

戦争と貧困への道



行政改革の階級的本質をしだいに見抜き対決を強める国鉄労働者（82年6月1日、福岡）

第二次臨時行政調査会（会長＝元経団連会長・土光敏夫）は、労働者、労働人民のみなさんへ、四つの部会の報告を発表し、これをもとに七月に行政改革に関する基本答申を作成し、来年三月に最終答申を出そうとしている。四つの部会の報告は、行政改革の全体像を赤裸裸にあらわしている。すでに、国鉄をはじめとする三公社五現業で、まことに地方自治体、医療、社会福祉、教育など全戦線、全分野、全生活領域で、行政改革をめぐって日本帝国主義と労働者階級、労人民とのあいだの矛盾と斗争がひじょうに先鋭化している。労働者階級は、日本帝国主義の行政改革を迎へ撃ち、これに向から反対する階級的斗争に総決起しなければならない。

行政改革は労働者階級と労人民になにをもたらすか

労働者、労人民のみなさん！

行政改革は、独立ブルジョアジーにならざるをもたらす、労働者階級と労人民にならすのだ。

メリカ帝国主義の相對的地位下と日本の相對的地位の運びをはじめてする帝国主義の市場、勢力圏の再分割による争奪の激化、帝国主義

行政改革は労働者階級と勤労人民になにをもたらすか

労働者、労働人民のみなさん、
行政改革は、独占ブルジョアジ
ーになにをもたらし、労働階級
と労働人民になにをもたらすのだ
ろうか。

メイリカ、帝国主義の相対的地位の浮上、下と日本の相対的地位の浮上、ソをはじめとする帝國主義のあだの市場、勢力圏の再分割をめぐる争奪の激化、帝ロタリーアーテー機の深まりとプロレタリア戦争の若狭、波印王民族の革命斗争の若狭、

しかし、日本資本主義の「高度経済成長」とは、独占資本が剩余価値を榨取して急速に資本を蓄積することであり、過労階級と労働人民にとっては貧困と劣苦の蓄積にはかならなかつた。その結果、過剰生産恐慌は深刻になり、国内と世界

がばかりの改良と福祉の施し物で資本主義にたいする幻想をいたさせようとした。しかし今日、かれらは、余裕をもつて、労働者、労働人民から身ぐるみはどうとしているのである。

行政改革に真向から対決を

日本共产党(左派)
中央委員会
人民の星社
編集発行人 田中信
発行所 下関市上田中町3番
電話代表 (0832)@ 6023番
週3回刊・月額1000円
1部100円

支社所在地
北海道 岩見沢市七条西4丁目 晃勇男方
東京 電話(01262) 4-1039 品川区西品川1-19-29
神奈川 電話(03) 785-4647 横浜市子安通3-376
富山 電話(055) 455-1539 富山市四つ葉町5丁目31
岡山 電話(0704) 42-0062 市立大橋通4-6-9
愛知 電話(0545) 63-7138 名古屋市西区那古野 2丁目12-20
京都 電話(052) 551-9446 下京区河原町五条下ル
大阪 電話(075) 361-5081 都島区郡島本通2-11-19
岡山 電話(065) 923-1085 岡山市二日市280
広島 電話(0862) 23-4670 広島市湯町1丁目69
山口 電話(0822) 63-1287 下関市西入江1-2
福岡 電話(0832) 23-1551 北九州市戸畠区 沖田2丁目12-22 105万
佐賀 電話(093) 883-2404 佐賀市兵庫町大字湘 240-9 河野和阳方
長崎 電話(0952) 29-4207 佐世保市川下町65
宮崎 電話(0956) 48-4872 宮崎市江平町1丁目1-1
沖縄 電話(0985) 23-5250 那覇市大通り234 電話(0985) 48-7024

号 外

(一覧3回)

ファッショ的支配形態の強化

行政改革は、交通運輸、通信、自治体をはじめ全労働者にたいす

を柱にした中央省庁の機構改革と公務員にたいする統制管理の強化の方向を示し、第三部会報告は、行政の広域化・道州制の導入と地域労働大衆の経済負担を増大させることをもくろみ中央政府と地方

日本帝国主義は、このなかで労働者階級と労苦人民にたいする搾取と収奪を格段に強め、ひいては戦争をもおしつけるために、ふたたびファシズムの形態の國家支配を強めているのである。

第一回会報誌は、日本帝国主義をめぐる社会経済情勢の変化に対応して国家体制を抜本的に改革する事が行政改革の目的であるとしている。

第三部会報告は、内閣機能の強化改革し、いちだんと高度な帝國主義国家体制を確立しようとしているのである。

第一部会報告の基調にそって、日本帝國主義が財政管理制度を改革し、いちだんと高度な帝國主義国家体制を確立しようとしているのである。

市場は狭い化し、日本帝国主義は、蓄積した膨大な資本を海外投下し、他の帝国主義諸国との競争がすでに戦争へ発展していく。

帝国主義戦争の準備

1982年6月28日 (毎週火・木・土曜日発行)

人民の年

(義からづく)
打ち出し、反ソの政治姿勢を示唆
している。

この行政改革の基調にそつて、
大蔵省は八二年度予算編成に向け
ての各省庁の概算要求権(シーリ
ング)を原則として八二年度より
5%以上削るとしているが、軍事
費等だけはこれから除外するとし
ている。そして防衛省は、今年度よ
り一%も多い巨額の概算要求を
おこなうとしている。独占ブルジ
ヨアジーの団体である経団連も、
来年度予算編成において一〇%の
マイナス・シーリングを提唱して
いるが、そのなかで軍事費は例外
として増額すべきだとしている。

階級協調の欺瞞打ち破ろう

労働者、勤労人民のみなさん、
独占ブルジヨアジーと政府、官
本修正主義、社会民主主義、労働
官僚は、行政改革の階級的性質を
おいかくし美化するためにさま
ざまな論調をふりまいている。

「編紀糞正」の狙い

政治家が暴かれている。かれらは
政治的特權を利用して、独占ブルジ
ヨアジーが労働者、勤労人民を搾
取、収奪して稼ぎ出した巨万の利
益に群がつてワイヤーと利権という
形でそのおこぼれにあざかり、ま
た人民の血税と国家財政に寄生し
てそれを横領し私腹を肥やしてき
た。かれらは糾撃され追放されな
ければならない。それは、
この社会、圧倒的多数の労働者
勤労人民の血のにじむ労働によ
つてすべての富がつくられているに

農業、社会保障、教育などの歳
出は削減し、それを人民の負担に
し、削減した分を軍事實費へ回すの
である。労働者、勤労人民にたい
する榨取、収奪を強めて軍事力を
増強するというのである。

この事実は、行政改革が帝国主

義戦争の準備であるとのまぎれ
もない証拠である。

行政改革は、日本帝国主義が第
二次世界大戦でおこなったよう
に労働者、勤労人民を過酷に搾取、
収奪し、その剩余価値で軍事力
を増強し、最後には帝国主義戦争
の災厄をおしつけて独占ブルジ
ヨアジーの権益を守ろうとするもの
にほかならない。

ほかならない。

閑、町内会のボス政治の体質など
の遅れた要素をきり捨て、独占ブル
ジヨアジーの階級的利益を体现

して反動政治を強力に遂行しうる

ような近代的な政治集団や官僚群

に脱皮させようとしている。それ

は、労働者、勤労人民にたいして

いちだんと凶暴な支配と抑圧を実

行するためである。

行政改革は、腐朽する資本主義

を維持しようとする反動である。

今日では、社会進歩の立場に立つ

ているのは古い資本主義を打ち倒

して新しい社会主義社会をめざす

ことは、いままでのように国債

を発行すれば国家財政の破局がく

れることを示しており、また現在の

経済恐慌が独占ブルジヨアジーの

政再建の金切り声を上げている。

これは、いままでのように国債

を維持しようとするとする反動である。

今日では、社会進歩の立場に立つ

ているのは古い資本主義を打ち倒

して新しい社会主義社会をめざす

ところを独占ブルジヨアジーが

自らである。資本主義のものでは、

腐敗政治はなくなりはしない。

ところを独占ブルジヨアジーが